

推進施策	担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績
1 生涯スポーツの推進に関する取組				
(1)ライフステージに応じたスポーツ活動の推進				
スポーツ課	スポーツふくしま普及啓発・住民参加事業(スマイルスポーツ教室inふくしま)	主に小学生の子どもを対象にした各種スポーツ教室を開催する。(スカイスports教室、スケートボード教室、BMX教室)	6月2日 スカイスports教室 親子74組242名 9月29日 スケートボード52 名 11月24日 BMX 36名	
スポーツ課	体力・運動能力調査	スポーツ庁が国民の体力運動能力の現状を把握するため、抽出された市町村の20歳から79歳の成人に新体力テストを実施し、国へ報告する調査。	5月から10月にかけて、県内31市町村で実施	
スポーツ課	東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー事業	・オリンピック・パラリンピアンとの交流イベントやスポーツ体験イベントを実施。 ・スポーツによる交流人口の拡大を目指すため、オリンピック会場となったあづま球場に野球・ソフトボールの各種大会等を誘致する。 ・都市ボランティアへの活動機会の提供。	4月27日～28日 女子野球GIANTS杯2024 12月7日 キャッチボールクラシック2024全国大会中学生の部、ふくしまスポーツ未来プロジェクト ボランティア活動機会の提供： ・11月17日 東京2025デフリンピック1年前カウントダウンフェスタ「デフスポふくしま」 14名 ・2月1日 デフリンピック300日前イベント 9名 ・3月20日～23日 全国声楽アンサンブルコンテスト 22名 都市ボランティア交流会の開催：1月19日 34名参加	
スポーツ課	東京2025デフリンピック関連復興推進事業(機運醸成・理解促進)	・ろう者文化の理解促進を図るため、各種イベントでデフスポーツ体験を実施。 ・「大会を知ってもらい、ファンを増やす」ための取組として、各種イベント及び新聞・テレビ等での情報発信を行う。	・デフスポーツ体験 5月4日 2024東京国際ユース(U-14)サッカー大会(デフサッカー体験30人) 7月7日 福島ユナイテッドFC手話応援デー(デフサッカー体験44人) 11月10日 いわきFC手話応援デー(デフサッカー体験20人) 11月17日 東京2025デフリンピック1年前カウントダウンフェスタ「デフスポふくしま」(デフサッカー体験14人、デフ卓球体験126人) R7.2月1日 東京2025デフリンピック300日前カウントダウンイベント(デフバスケットボール体験) ・情報発信 5月4日 2024東京国際ユース(U-14)サッカー大会(PRパネル展示、チラシ等配布) 7月7日 福島ユナイテッドFC手話応援デー(PRパネル展示、チラシ等配布) 11月10日 いわきFC手話応援デー(チラシ等配布) 11月17日 東京2025デフリンピック1年前カウントダウンフェスタ「デフスポふくしま」(トークイベント等オンライン配信、PRパネル展示) 11月30日 県政広報番組「ふくしま調査隊」での「デフスポふくしま」の取組紹介 R7.1月9日～28日 うすい百貨店 PRパネル展示、動画放映、チラシ配布 R7.2月1日 東京2025デフリンピック300日前カウントダウンイベント(PRパネル展示、チラシ・啓発グッズの配布) R7.3月15日 がんばっぺ福島！応援の集い(デフリンピック応援アンバサダー及び福島県ゆかりのデフアスリートによるデフリンピックのPR) R7.3月17日～3月30日 東京2025デフリンピックさくらキャンペーン(東北電力(株)協力のもと、県内の無線鉄塔・発電所煙突を大会メインカラーの桜色にライトアップ) 福島民報での新聞連載「デフリンピック通信」(全8回) テレビユー福島「ステップ」でのデフリンピック特集のシリーズ放送(全5回) 県広報誌「つながる ふくしま ゆめだより」110月号 特集記事掲載 等	
スポーツ課 県スポーツ協会	福島県総合スポーツ大会の開催(地域スポーツ大会)	一般県民が気軽に参加できる地域大会を開催。	7月～9月 2,947名	
県スポーツ振興基金	スポーツを通じた人づくり事業 【子どものスポーツ環境に関する事業・成人のスポーツ環境に関する事業・障がい者のスポーツ環境に関する事業・高齢者のスポーツ環境に関する事業】	子ども・働き盛り世代・障がい者・高齢者のスポーツ活動事業等に対して助成。	各事業について助成 子どものスポーツ環境に関する事業 8事業 成人のスポーツ環境に関する事業 3事業 障がい者のスポーツ環境に関する事業 4事業 高齢者のスポーツ環境に関する事業 4事業	
県スポーツ振興基金	ふくしまレクリエーションフェスタ支援事業	県民にスポーツ・レクリエーションの場を提供するため、ふくしまレクリエーションフェスタの開催に助成する。	8月～11月 郡山市など 交流・スポーツ・学習など25活動 のべ2,723名	
県スポーツ協会	ふくしまスポーツキッズ発掘事業	県内の小・中学生を対象に、様々なスポーツの体験プログラムを実施し、スポーツに親しむ児童・生徒を増やし、スポーツの競技人口の増員につなげることで、未来のふくしまのスポーツ界を担う人材の発掘・育成を図る。	体験プログラム：19競技22種目 参加者：延べ765名	
スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ステップアップ×魅力発信】	様々な障がい者スポーツの体験教室等からなる出前講座の実施、県内のプロスポーツチームや自治体等が行う各種スポーツイベントにおける体験ブースの出展及び「デフリンピック2025」に向けた機運醸成イベント等の開催により、障がい者スポーツの更なる魅力発信を図る。	○出前講座・体験会 72回、3626名参加 ○体験ブース出展 7回出展、483名参加 ○デフリンピック機運醸成イベント「手話応援デー」開催(7/7、11/10)等	

推進施策		担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要		事 業 実 績
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト【ポッチャふくしまカップ】	年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に楽しみ、競い合うことができるポッチャ競技の県大会の開催により、多様性の理解を深め、互いに尊重し合える社会（共生社会）の実現を目指す。		○ポッチャふくしまカップ（12/1） 福島市で開催。48チーム180名参加。 ○県、県障がい者スポーツ協会、競技団体、スポーツ推進委員、ボランティアにより運営
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	運動導入教室開催事業（障がい者スポーツ振興事業）	障がいのある人が、運動等を始める機会の提供や医事、スポーツ障がい予防、補装具政策等についての相談・指導を行う。		○運動導入教室 105回開催 延べ677名参加 ○県障がい者スポーツ協会、県障がい者スポーツ指導者協議会、学生ボランティアにより運営
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	種目別スポーツ教室開催事業（障がい者スポーツ振興事業）	障がいのある人が、運動スキルの基礎を楽しく身に付け、得意分野を発見できるよう、様々な種目のスポーツ教室を開催する。		○種目別スポーツ教室 12競技、82回開催 延べ1026名参加 ○各競技団体が運営
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	福島県障がい者スポーツ大会開催事業（障がい者スポーツ振興事業）	広く県内の障がい者が参加することができる福島県障がい者スポーツ大会を開催する。		○第62回福島県障がい者スポーツ大会（5/19、5/26） 会津若松市などで開催。11競技実施、選手778名参加 ○県、県障がい者スポーツ協会、開催市、県障がい者スポーツ指導者協議会、競技団体、ボランティアにより大会を運営。
		県スポーツ協会	スポーツ医事・トレーニング相談事業	スポーツ愛好者や選手のけが・病気等に関する相談をはじめ、体力や種目の特性に応じたトレーニング処方を行い、健全なスポーツ活動の推進を図るための講師の派遣等を行う。		4月～3月 「怪我の予防」や「トレーニング実技」等64件の講習会への派遣依頼を受け、のべ2,638名が講習会等に参加した。
		文化振興課	チャレンジふくしま県民運動推進事業	健康をテーマに、「食」「運動」「社会参加」を3本柱にとして、健康づくりに関する広報・啓発、実践機会の提供などを行う。		●9月～ アートとウォーキングを組み合わせた取組「ふくしまアートウォーキング」を開始 ・9/4 ふくしまアートウォーキングオープニングイベント ・9/5～1/31 ふくしまアートスポットInstagramキャンペーン ・9/28、10/12、10/26 アートウォーキングモデルコース体験イベント ・10/26～1/31 アートスポットスタンプラリー ・ふくしまアートウォーキングガイドブック2万部作成 ●県内大学・短期大学と連携し、ヘルシーメニューを開発（1/24福島キヤノン(株)、2/1-3/31杉妻会館レストラン、2/7(株)シグマ会津工場） ●県民運動ポータルサイトにて、県内各地の健康づくりイベントを「県民運動イベント」として周知 ・県民運動イベント登録数(R7.3月末時点) 772件
		エネルギー課	Jヴィレッジ利活用促進事業（2024東京国際ユース（U-14）サッカー大会連携事業	2024東京国際ユース（U-14）サッカー大会に合わせたスポーツ体験ブースの設置。		来場者数：2,501人
		健康づくり推進課	高齢者の健康・生きがいづくり事業	「うつくしま、ふくしま。健康福祉祭」の開催、全国健康福祉祭の選手派遣。ニュースポーツによる高齢者の健康づくりを支援。		令和6年5月23日 第32回すこやか福島ねんりんピック開催。参加者約2,400名。 令和6年7月6日～7月11日第33回福島県シルバー美術展開催。出品作品299点。 令和6年10月19日～10月22日第36回全国健康福祉祭とっとり大会へ選手派遣。派遣人数163名。
		健康づくり推進課	ふくしま脱メタボプロジェクト事業	手軽に楽しみながら運動に取り組めるよう、健民アプリを活用したチーム対抗バーチャルウォーキング大会等を開催するとともに、市町村や事業所と連携の下、民間企業のノウハウを活用した運動プログラムの提供を行う。		チーム対抗バーチャルウォーキング大会実施（11/1～11/30） 市町村と連携した運動プログラムの実施 26市町村 事業所と連携した運動プログラムの実施 12事業所
		健康づくり推進課	老人クラブ活動等社会活動促進事業	市町村老人クラブ連合会が行う健康づくり等の促進。		市町村老人クラブ連合会において、高齢者向けスポーツの普及を図る講習会・大会の開催を82事業実施
		スポーツ課	市町村スポーツ活動状況調査	各市町村に対し、生涯スポーツの活動状況などを把握するための調査を行う。		令和7年1月1日を基準日として令和6年11月から令和7年1月に調査実施
		県スポーツ振興基金	スポーツを通じた人づくり事業【子どものスポーツ環境に関する事業】	子どもがその能力や興味・関心に応じ、スポーツ活動に取り組む機会を創出する事業に対して助成。		生涯スポーツ団体等が行う 8事業に助成
		スポーツ課 県スポーツ少年団	福島県総合スポーツ大会の開催（スポーツ少年団大会）	スポーツ少年団大会の開催。		14市町村で18競技を開催 参加者5,270名
		健康教育課	ふくしまっ子健康マネジメントプラン事業（体力向上ムーブメント事業） みんなで跳ぼう！なわとびコンテスト	県内公立小中学校・義務教育学校を対象に、団体は長なわ跳び、個人は短なわ跳びを行い、記録を登録するコンテストを開催。団体の部は「ふくしまっ子体力・健康優秀校表彰式」において表彰。		（長なわ跳び） 小学校の部は148校から609チーム、中学校の部は29校から163チームの児童生徒が参加。
		健康教育課	部活動指導員配置促進事業	部活動指導員の配置により、部活動の適正化と教職員の働き方改革を促進する。		中学校は、26市町村78校に123名を配置。高等学校は、56校に85名を配置。
		健康教育課	地域運動部活動推進事業	県内の拠点校（地域）において実践研究を実施し、研究成果を普及するとともに、地域移行に向けた体制整備を支援することを通して、地域部活動の県内展開につなげる。		県内7つの自治体をモデル地区とし、その現状や取組を県内の市町村に情報提供。
		こども・青少年政策課	チャレンジふくしま豊かな遊び創造事業	屋内遊び場の運営費補助、自然豊かな環境で「自然遊び」の実施。		17市町村へ屋内遊び場の運営に係る費用について補助を行うことで、屋内空間における遊び環境の向上に寄与した。また、プレーリーダーが見守る中、こどもが自由な発想でいきいき遊ぶことができる冒険ひろば事業を浜通り・中通り・会津の各地方で実施した。

推進施策		担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績
		地域振興課	ふくしまサッカーチャレンジプロジェクト事業（県内サッカー裾野拡大推進事業）	子どもたちや女性を対象としたサッカーの交流会・体験事業の実施。	子どもたちや女性を対象としたサッカーの交流会・体験イベントの実施。 6回、868名参加
		地域振興課	ふくしまサッカーチャレンジプロジェクト事業（ふくしまサッカーチャレンジ塾事業）	県内の学校等へ指導者の派遣、一般向けサッカースクール等の実施。	県内の学校等へ指導者の派遣、一般向けサッカースクール等の実施。 指導者・審判員育成研修：10回415人、指導者育成全体回：1回、 県内選抜チーム強化：3回、710人、指導者派遣：8回461人、 一般向けサッカー教室：2回123人、競技力向上：3回2,005人
		地域振興課	ふくしまプロスポーツ地域活力創出事業（ふくしまの夢応援事業）	プロスポーツチームからホームタウン外の市町村へ選手等を派遣し、スポーツ教室等を開催。	プロスポーツチームから学校やスポ少に選手等を派遣し、スポーツ教室等を開催。 ・スポーツ・運動教室：44回2123人 （内訳）福島U：644名、福島RH：437名、福島FB：221名、いわきFC：508名、デンソー：313名 ・ドリームキッズスタジアム/アリーナ：15回1907人
(2)スポーツを「みる・ささえる」機会の充実					
		スポーツ課	スポーツふくしま普及啓発・住民参加事業（地域スポーツ推進会議）	地域スポーツの環境整備に向けたセミナーを開催するとともに、地域スポーツ活動において共通の課題を抱える自治体間で、課題解決に向けての支援策等を検討するための分科会を開催する。	4月19日（金） オンライン形式 58名 7月23日（火） 分科会形式 56名
		スポーツ課	東京2025デフリンピック関連復興推進事業（機運醸成・理解促進）（再掲）		
		県スポーツ振興基金	スポーツ相談・啓発・情報提供事業	県スポーツ協会が行うスポーツ相談や啓発・情報提供事業に対して助成。	スポーツ施設・指導者・イベント等の情報を広報誌やホームページで発信
		県障がい者スポーツ協会	協会広報誌の発行及び障がい者スポーツに関する情報提供事業	協会広報誌の発行及びホームページ等を活用した障がい者スポーツに関する情報提供を行う。	○協会広報誌、ホームページ、SNS(X、Facebook,Instagram)により情報提供を行った。
		スポーツ課	東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー事業（再掲）		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト【ステップアップ×魅力発信】（再掲）		
		地域振興課	ふくしまプロスポーツ地域活力創出事業（ふくしまの心豊かな暮らしづくり推進事業）	各プロスポーツチームが連携し、スポーツ体験交流会やプロスポーツ全体の応援機運の醸成につながる事業等を実施。	各プロスポーツチームが連携し、スポーツ体験交流会やプロスポーツ全体の応援機運の醸成につながる事業等を実施。 ・交流会（8月）605名、（2月）167名 ・ふくしまプロスポーツ応援スタンプラリー（R6.8.3～R6.11.30）
		地域振興課	ふくしまプロスポーツ地域活力創出事業（プロスポーツファンマーケティング事業）	年齢や性別、地域など各プロスポーツチームの戦略に応じてターゲットを定め、観戦招待を実施。	年齢や性別、地域など各チームの戦略に応じて、ターゲットを定め、観戦招待を実施。 25回4053名 （内訳）福島U：1,085名、福島RH：784名、いわきFC：506名、福島FB：506名、デンソー：1172名
		男女共生課	「人権への気づき」推進事業	地元プロスポーツチームと連携・協力し、公式戦1試合を人権啓発スペシャルマッチとして開催する。	いわきFC対水戸ホーリーホック戦を「人権啓発DAYマッチ」として開催 ○ 開催日：10月26日 入場者数：5,304人 ○ 試合開始前に人権サッカー教室、人権啓発アナウンス、選手による人権啓発メッセージの放映、生活環境部長の挨拶を実施 ○ スタジアム外に人権啓発ブースを設置し、啓発グッズを配布
		スポーツ課	障がい者スポーツ振興事業	初級指導員養成講習会の開催。	12月7日・8日・14日 16名受講
		県スポーツ振興基金	スポーツを通じた地域づくり事業	地域資源を活用したスポーツを通して地域の活性化を図る事業や、地域内外の様々な年代層の人々のスポーツを通じた交流を創出する事業に対して助成。	生涯スポーツ関係団体等が行う7事業に助成
		県スポーツ振興基金	スポーツ・レクリエーション指導者養成事業	スポーツやレクリエーションに関する指導者の養成や資質の向上を図る事業に対して助成。	生涯スポーツ関係団体等が行う5事業に助成
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	初級指導員養成講習会開催事業（障がい者スポーツ振興事業）	障がいの基本内容を理解し、障がい者のスポーツの導入に必要な基本的知識・技術を身に付け、健康や安全管理を重視した指導ができる指導員を育成する。	○初級指導員養成講習会 12/7、8、14 郡山市で開催。受講者16名
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト【ステップアップ×環境整備】	誰もが参加できるスポーツを身近な場所で楽しめるよう、地域に根ざして障がい者スポーツを支える人材を育成するため、県内の大学等を対象にパラスポーツに関する研修会を実施するとともに、パラ競技の用具の貸出等を行う。また、「デフリンピック2025」開催に向け、大会をサポートする人材育成のため、手話通訳等に関する冊子（テキスト）の無料配布を行う。	○研修会 県内3学校で開催。115名受講。 ○用具貸出 17件 ○国際手話テキスト配布 59名

推進施策		担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績	
		スポーツ課 県スポーツ協会 県スポーツ少年団	スポーツ関係者の表彰	顕彰事業の実施。(スポーツ功労賞、優秀選手賞(個人・団体)、優秀指導者賞等)	スポーツ功労賞8名、優秀選手賞(個人・団体)139名・20団体、優秀指導者賞18名、社会体育優良団体賞2団体、特別賞(個人・団体)11名・1団体に対する表彰を行った。	
		スポーツ課 県スポーツ協会	総合型地域スポーツクラブエリアコーディネーター派遣事業	総合型地域スポーツクラブの新たな創設や既存クラブの充実に向け、クラブの創設から自立・活動までを一体的にアドバイスできるエリアコーディネーター及びクラブアドバイザーを配置する。	エリアコーディネーター5人を選任し、ネットワークの構築及び相互のスキル向上を図った。	
		県スポーツ協会	子ども運動啓発事業「親子体操教室＆指導者実技講習会」	親子で行う体操や運動を通して、幼児期における子どもたちの運動への関心や意欲を高めるとともに、幼児教育に携わる指導者の指導力向上を図る。	9月21日(土)小野町で開催 親子58名、指導者22名が参加した。	
		県スポーツ協会	県スポーツ協会認定アスレティックトレーナー養成講習会	県スポーツ協会の認定アスレティックトレーナーを養成するための講習会を開催。	11月30日、12月1日に開催。18名の認定アスレティックトレーナーを養成した。	
		県スポーツ協会	県スポーツ協会認定スポーツ栄養士養成講習会	県スポーツ協会の認定スポーツ栄養士を養成するための講習会を開催。	7月14日に開催。12名の認定スポーツ栄養士を養成した。	
		スポーツ課	スポーツふくしま普及啓発・住民参加事業(スポーツボランティア・レガシー事業)	県内各地のスポーツイベントを支えるスポーツボランティア育成に向けた研修会を開催する。	初任者研修3回 260名、実践研修 29名、リーダー研修 17名	
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	福島県障がい者スポーツ大会開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)			
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ボッチャふくしまカップ】(再掲)			
		県スポーツ振興基金	スポーツボランティア支援事業	スポーツボランティア団体が行うスポーツボランティア関連事業に対して助成。	NPO法人が行うスポーツボランティア育成事業に対し助成	
		(3)スポーツ(を通じた)ネットワーク体制の強化				
		スポーツ課	スポーツふくしま普及啓発・住民参加事業(地域スポーツ推進会議)(再掲)			
県スポーツ振興基金	ふくしま広域スポーツセンター事業	ふくしま広域スポーツセンターが行う生涯スポーツ関連事業に対して助成。	市町村訪問 12回、公認アシスタントマネージャー養成講習会 13人、クラブアドバイザー配置、エリアコーディネーター派遣			
県スポーツ振興基金	総合型地域スポーツクラブ支援事業	他団体と連携し、多様なニーズや地域課題に応える総合型地域スポーツクラブの特色ある取組に対して助成。	総合型地域スポーツクラブが行う5事業に助成			
県スポーツ振興基金	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会支援事業	県スポーツ協会が行う総合型地域スポーツクラブ関連事業に対して助成。	研修会・交流会の開催、総合型地域スポーツクラブに対する補助・支援、登録・認証制度の運用等を実施			
スポーツ課 県スポーツ協会	市町村スポーツ活動状況調査	各市町村に対し、生涯スポーツの活動状況などを把握するための調査を行う。	令和7年1月1日を基準日として令和6年11月から令和7年1月に調査実施			
スポーツ課 県スポーツ協会	総合型地域スポーツクラブエリアコーディネーター派遣事業(再掲)					
県スポーツ協会	総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の運用	総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度に係る審査委員会の開催。	福島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会登録審査委員会を開催した。 令和7年度の登録に44クラブが申請 書面審査1回、実地審査を5クラブに対して行った。			
県スポーツ協会	市町村等訪問(広域)	市町村を訪問し総合型クラブの体制強化や育成の理解促進を図る。	10市町村を計12回訪問し現存する総合型クラブの体制強化、クラブ育成の理解促進について情報交換を行った。			
県スポーツ協会	広域スポーツセンター事業	公認アシスタントマネージャー養成講習会の開催や総合型クラブに対する各種情報を発信。	総合型クラブのマネジメントの中核を担うクラブマネジャーの養成講習会を開催。13名が専門科目合格した。 県内のクラブに対してHPやメールにて情報提供を行った。			
県スポーツ協会	クラブアドバイザー等配置事業	県内の総合型地域スポーツクラブに対し、専門的知識や経験を生かした直接的な支援をするクラブアドバイザーを配置する。	総合型クラブ訪問30回実施			
県スポーツ協会	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事業	総会や常任幹事会の開催、研修会や交流会の企画運営、登録認証制度の運用等の実施。	5月14日に総会を開催した。			

推進施策		担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績
		県スポーツ振興基金	スポーツ相談・啓発・情報提供事業	県スポーツ協会が行うスポーツ相談や啓発・情報提供事業に対して助成。	スポーツ施設・指導者・イベント等の情報を広報誌やホームページで発信
		健康教育課	部活動指導員配置促進事業（再掲）		
		健康教育課	地域運動部活動推進事業（再掲）		
	（４）スポーツ施設の機能強化				
		スポーツ課	東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー事業（再掲）		
		スポーツ課	荻野漕艇場管理委託	喜多方市にある荻野漕艇場の管理委託。	喜多方市に対し管理委託
		スポーツ課	クライミングウォール指定管理者委託	あづま総合運動公園内にあるクライミングウォールの指定管理者委託。	（公財）福島県都市公園・緑化協会に管理委託 4月から3月までの利用者数 235名（対前年度比91％）
		スポーツ課 県スポーツ協会	公共社会体育・スポーツ施設調査	市町村に対し、各種施設の有無や利用者数などの実態調査を行う。	令和7年1月1日を基準日として令和6年11月から令和7年1月に調査実施
		エネルギー課	Jヴィレッジ利活用促進事業 （Jヴィレッジ全天候型練習場維持管理運営事業）	Jヴィレッジ全天候型練習場の指定管理者委託。	Jヴィレッジ全天候型練習場の指定管理委託（利用団体数：287団体）
		健康教育課	小中高等学校体育に関する調査集計	小中高等学校における学校施設開放の状況を調査し、集計を行う。	県立学校における施設開放の割合　グラウンド：18. 9％、体育館：24. 3％、武道場：6. 8％
	（５）市町村スポーツ推進計画策定の促進				
		スポーツ課	市町村スポーツ活動状況調査（再掲）		

２ 競技スポーツの推進に関する取組

（１）競技力向上の推進					
スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（国スポ強化支援事業）	国スポ等での入賞を目指す県内競技団体がアドバイザーコーチやロールモデルコーチを招聘し、強化練習会等を実施するための費用を支援する。	国民スポーツ大会実施38競技が県内外で強化練習会等を実施 国スポ上位入賞に向けた強化練習会、合宿等を開催した。 国スポ入賞、ブロック大会突破に向けた強化練習会、合宿等を開催した。		
スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（リアライズスポーツ強化指定事業）	東京2020オリンピックを通して本県と関わりが深く、競技力向上が期待される団体種目の少年種別を指定し強化する。	サッカー、ソフトボール、バドミントンの3競技で強化練習会等を実施 東京2020オリンピックを通して本県との関わりが強く、競技力向上に資することが期待される3団体の少年種別を指定し更なる強化を図った。		
スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（拠点スポーツサポート事業）	各競技の強化拠点地域内のキッズ・ジュニア選手の活動を集中的に支援し、効果的・効率的な発掘・育成・強化を図る。	スケート、アイスホッケー、ホッケー、フェンシング、セーリング、ボウリング、カヌー、トライアスロン、ライフル射撃、ローイングの10競技で実施 競技人口減少等の課題を有する10競技団体に対して、強化拠点地域内のキッズ・ジュニア選手の活動を集中的に支援し競技の裾野拡大と底上げを図った。		
スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（ジュニアアスリート強化指定事業）	少年種別の強化の中心的な役割を担う高校・中学校・クラブチーム・ジュニア選手に対して、競技団体と連携を図りながら活動を支援する。	36競技団体の学校やクラブチーム、選抜選手を指定 震災の影響等により競技力の低迷が課題となっている少年種別の競技力向上のため、競技種目ごとに中心的な役割を果たす中学校、高等学校、クラブチーム等36団体に対して活動を支援した。		
スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（冬季国スポ強化支援事業）	国スポ等での入賞を目指す冬季競技団体がアドバイザーコーチやロールモデルコーチを招聘し強化練習会等を実施するための費用を支援する。	国民スポーツ大会冬季大会実施3競技（スキー、スケート、アイスホッケー）が県内外で競技練習会等を実施 冬季3競技において国スポ等での入賞を目指し、競技団体がアドバイザーコーチやロールモデルコーチを招聘し強化練習会等実施に要する費用を支援した。		
スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（リーディングコーチ養成事業）	競技団体の持続可能な強化体制を推進していく上でけん引役を担う指導者を養成する。	リーディングコーチ指定：13名 研修会3回実施（令和6年6月27日、令和6年11月7日、令和7年2月5日） 競技力向上とスポーツインテグリティに係る研修会を実施し、競技団体の持続可能な強化体制を推進していく上で、牽引役となる指導者を養成する研修を実施した。 年3回、指定競技団体から13名の参加		

推進施策		担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（ふくしまシャイニングスタープロジェクト）	将来、国民スポーツ大会や国際大会での活躍を希望する中学生等に対して発掘テストを実施し、将来性があるアスリートを発掘する。	ウエイトリフティング：令和6年9月9日、12月14日、令和7年1月11日 自転車競技：令和6年12月14日、令和7年1月25日 オリンピック出場選手輩出実績のある2競技団体で体力テストや適正テスト等を行い、将来性があるアスリートを発掘するとともに、競技開始と定着を支援した。
		スポーツ課 県スポーツ協会	福島県総合スポーツ大会の開催（国民スポーツ大会・東北総合スポーツ大会選手選考会等）	国民スポーツ大会・東北総合スポーツ大会に向けた選手選考会を開催。	主会期：令和6年7月13日～15日 参加者：15, 405名
		スポーツ課	国民スポーツ大会・東北総合スポーツ大会への派遣	国民スポーツ大会・東北総合スポーツ大会へ役員・監督・選手を派遣する。	国民スポーツ大会（主会期）：令和6年10月5日～15日、佐賀県、436名派遣 東北総合スポーツ大会（主会期）：令和6年8月23日～25日、秋田県、904名派遣
		地域振興課	JFAと連携した人材育成事業（JFAトップコーチ派遣事業）	JFAの指導者を双葉地区教育構想の対象校へ派遣。	JFAの指導者を双葉地区教育構想の対象校へ派遣し、部活動指導を通じて技術力の向上、人材育成を実施。 派遣期間：1年間（1名）
		スポーツ課 県スポーツ協会	双葉地区教育構想推進事業	バドミントン競技とレスリング競技において、国内トップレベルの指導を展開するための専任コーチを招聘し、中高連携の一貫した指導体制を構築し、世界で活躍する優秀な選手を育成する。	ふたば未来学園中学校・高等学校バドミントン部及びレスリング部へ専任コーチを3名派遣 双葉地区教育構想に関し、優秀な選手育成に資するためバドミントン競技、レスリング競技におけるトップレベルの専任コーチを派遣した。R6.4～R7.3
	（2）アスリートの発掘・育成・強化				
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（ネクストアスリート支援事業）	国際的な大会等での活躍を目指す若手アスリートに対し、JOC及び中央競技団体等が実施する強化練習会や国際大会などへの参加や医・科学的サポートに要する費用を支援する。	ネクストアスリート指定：9競技16名 日本代表入りをし、国際的な大会等で活躍を目指す9競技16名の若手アスリートに対し、JOCや中央競技団体が実施する強化練習会に要する費用等を支援した。
		スポーツ課 県スポーツ協会	双葉地区教育構想推進事業（再掲）		
		県スポーツ協会	ふくしまスポーツキッズ発掘事業（再掲）		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（リアライズスポーツ強化指定事業）（再掲）		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（拠点スポーツサポート事業）（再掲）		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（ジュニアアスリート強化指定事業）（再掲）		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（ふくしまシャイニングスタープロジェクト）（再掲）		
		エネルギー課	Jヴィレッジ利活用促進事業 （海外サッカークラブと連携した子どもの夢応援事業）	ベルギーのサッカークラブと連携した交流イベント（サッカー教室及びセクションイベント）を開催し、子どもたちの夢の実現を後押しする。	サッカー教室参加者数：109人 セクションイベント参加者数：100人
	（3）競技力の強化を支える人材の育成				
		県スポーツ協会	福島県スポーツ指導者研修会（更新研修会）	指導者の資質向上と地域におけるスポーツ活動の活性化を図るための研修会を開催。	第1回を9月1日に開催。99名が受講した。 第2回を11月24日に開催。131名が受講した。
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト（リーディングコーチ養成事業）（再掲）		
		地域振興課	ふくしまサッカーチャレンジプロジェクト事業（ふくしまサッカーチャレンジ塾事業）	県内の学校等へ指導者の派遣、一般向けサッカースクール等実施。	県内の学校等へ指導者の派遣、一般向けサッカースクール等の実施。 指導者・審判員育成研修：8回490人、指導者育成全体回：1回、 県内選抜チーム強化：2回、680人、指導者派遣：8回461人、 一般向けサッカー教室：2回125人、競技力向上：3回2,005人
	（4）競技力の強化を支える環境の整備				
		県スポーツ振興基金	スポーツ相談・啓発・情報提供事業（再掲）		

推進施策		担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(ネクストアスリート支援事業)(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(リーディングコーチ養成事業)(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツ・レクリエーション指導者養成事業(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会 県スポーツ少年団	スポーツ関係者の表彰(再掲)		
		県スポーツ協会	アンチ・ドーピング教育・啓発事業	アンチ・ドーピング徹底のため、講習会開催や情報提供活動等を実施。	講師を派遣しての講習会7回 ホームページでの情報提供 リーフレットを作成。41競技団体等に配付し啓発活動を行った。
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(国スポ強化支援事業)(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(リアライズスポーツ強化指定事業)(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(冬季国スポ強化支援事業)(再掲)		
		県スポーツ振興基金	スポーツを通じた地域づくり事業(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(拠点スポーツサポート事業)(再掲)		
		健康教育課	部活動指導員配置促進事業(再掲)		
		健康教育課	地域運動部活動推進事業(再掲)		
		地域振興課 県スポーツ協会	ふくしまゴルフプロジェクト	全日本小学生ゴルフトーナメント開催、JLPGAのスペシャルコーチによる教室等の実施。	全日本小学生ゴルフトーナメント:75名参加 高校出前講座:65回実施、延べ1,714名 スナッグゴルフ教室:160人参加 ジュニアゴルフ教室:272回実施・16名参加 指導者養成講習会:1回実施 親子ふれあいスナッグゴルフ教室(福島ユナイテッドFC):76名参加 一般社団法人日本女子プロゴルフ協会から講師を招聘し、県内ゴルフ人口の裾野拡大と指導者の育成及び競技力の向上を目的とした「ふくしまゴルフ人材育成事業」を実施した。
		地域振興課	ふくしまサッカーチャレンジプロジェクト事業(ふくしまサッカーチャレンジ塾事業)(再掲)		
		地域振興課	JFAと連携した人材育成事業(サッカーを通じた地域連携事業)	JFAトップコーチの派遣、県内の子どもたちによるアカデミープログラムの体験等。	JFAトップコーチの派遣、県内の子どもたちによるアカデミープログラムの体験等。 ・サッカーフェスティバルの開催:5回 ・JFAアカデミープログラム研修講座の開催:延べ86回 ・地域との交流イベント開催 など 延べ364名
		エネルギー課	Jヴィレッジ利活用促進事業 (インターハイ男子サッカー競技 固定開催決定!夢の舞台体験事業)	JヴィレッジにおけるR6年度以降のインターハイ男子サッカー競技固定開催に向けて、高校生のサッカー合宿の更なる誘致を図る。	申請件数:27件 申請人泊数:1,961人泊
3 障がい者スポーツの推進に関する取組					
(1)障がい者のスポーツ活動・参加機会の充実					
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	運動導入教室開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)		

推進施策		担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	種目別スポーツ教室開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	福島県障がい者スポーツ大会開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ボッチャふくしまカップ】(再掲)		
		県障がい者スポーツ協会	障がい者団体スポーツ活動支援事業	福祉団体等が開催する、スポーツレクリエーションを通した社会参加、自立支援及び障がい者スポーツの振興に寄与する活動に要する費用の一部を助成する。	○6団体に助成
		県障がい者スポーツ協会	地域スポーツ教室開催事業	福島県障がい者スポーツ指導者協議会の6支部が主催する地域スポーツ教室や大会の開催を支援する。	○福島県障がい者スポーツ指導者協議会の6支部が主催する地域スポーツ教室・大会や開催に係る経費の一部を助成した。
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	北海道・東北ブロック予選会開催事業 (全国障害者スポーツ大会福島県選手団派遣事業)	全国障害者スポーツ大会予選会である北海道・東北ブロック予選会の一部競技を福島県内で開催する。	○バレーボール競技(精神障がい) 6/22、23 猪苗代町で開催 ○車いすバスケットボール競技 6/29、30 福島市で開催
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業	全国障害者スポーツ大会に福島県選手団を派遣する。	○第23回全国障害者スポーツ大会(10/26～10/28) 佐賀県などで開催。選手36名、役員35名を派遣。
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ステップアップ×魅力発信】(再掲)		
	(2)パラアスリートの発掘・育成・強化				
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	ふくしまシャイニングスタープロジェクト (スポーツふくしまビルドアッププロジェクト)	特別支援学校の生徒等を始めとした、スポーツ初心者などを対象とした基礎運動能力等の測定会、各競技団体等による競技体験及び相談会、各教室の紹介などを行い、将来のアスリートの原石を発掘する。	○ふくしまパラアスリート・シャイニングスタープロジェクト(3/23) 郡山市で開催
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	ふくしまネクストアスリート支援事業 (障がい者スポーツ振興事業)	将来にわたって活躍が期待される選手を「ふくしまネクストアスリート」として指定し、中央競技団体、個人等で実施する強化練習会や大会等へ参加する場合に必要な費用等について支援する。	○ふくしまネクストアスリート 10名を指定し支援
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	団体競技強化支援事業 (障がい者スポーツ振興事業)	全国障害者スポーツ大会への出場等を目指す各県代表団体競技チームが強化合宿や練習会を実施する場合に必要な費用を助成する。	○5団体に助成。
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	各種障がい者スポーツ大会支援事業 (障がい者スポーツ振興事業)	各障がい者スポーツ団体が県内において開催する各種競技大会の開催経費の一部を助成する。	○5団体に助成。
	(3)障がい者スポーツ推進体制・人材育成				
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	初級指導員養成講習会開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	障がい者スポーツ指導員育成支援事業 (障がい者スポーツ振興事業)	専門的指導の知識がある指導者を養成するため、上級・専門資格の取得に必要な各種講習会の受講支援を行う。	○1名に対し助成(令和6年度公認パラスポーツ医養成講習会)
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	福島県障がい者スポーツ大会開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	運動導入教室開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ステップアップ×環境整備】(再掲)		
	(4)障がい者スポーツ推進のための環境整備				
		県障がい者スポーツ協会	福島県障がい者スポーツ指導者協議会運営事業	専門指導力及び選手の競技力向上、地域スポーツの振興を図るための環境を整備するため、協議会の運営を支援する。	○福島県障がい者スポーツ指導者協議会の運営費を助成するとともに、総会等の開催を支援。

推進施策		担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績
		県障がい者スポーツ協会	選手指導者組織育成支援事業	選手、役員、競技団体に対し、人材育成支援、組織運営支援、選手発掘・育成に関わる支援協力を行い、競技環境の充実を図る。	○ボッチャ競技選手2名の強化育成を支援
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト【ステップアップ×環境整備】(再掲)		
	(5)障がい者スポーツ活動の理解促進				
		スポーツ課	東京2025デフリンピック関連復興推進事業(機運醸成・理解促進)(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト【ステップアップ×魅力発信】(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト【ボッチャふくしまカップ】(再掲)		
		県障がい者スポーツ協会	協会広報誌の発行及び障がい者スポーツに関する情報提供事業(再掲)		
		県障がい者スポーツ協会	各種障がい者スポーツに関する情報収集、障がい者スポーツ医学委員会の開催	各種障がい者スポーツに関する情報収集と障がい者スポーツ医学委員会を開催する。	○障がい者スポーツ医学委員会を2回開催し、情報交換を行った。
		スポーツ課	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト【ステップアップ×魅力発信】(再掲)		
4 オリンピック・パラリンピックのレガシーの推進に関する取組					
	(1)スポーツ参画人口の拡大				
		スポーツ課	東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー事業(再掲)		
		スポーツ課	東京2025デフリンピック関連復興推進事業(機運醸成・理解促進)(再掲)		
		スポーツ課	スポーツふくしま普及啓発・住民参加事業(スマイルスポーツ教室inふくしま)(再掲)		
		スポーツ課	体力・運動能力調査(再掲)		
		スポーツ課	スポーツふくしま普及啓発・住民参加事業(スポーツボランティア・レガシー事業)(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会	福島県総合スポーツ大会の開催(地域スポーツ大会)(再掲)		
		県スポーツ振興基金	スポーツを通じた人づくり事業【子どものスポーツ環境に関する事業・成人のスポーツ環境に関する事業・障がい者のスポーツ環境に関する事業・高齢者のスポーツ環境に関する事業】(再掲)		
		県スポーツ振興基金	ふくしまレクリエーションフェスタ支援事業(再掲)		
		県スポーツ協会	ふくしまスポーツキッズ発掘事業(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト【ステップアップ×魅力発信】(再掲)		

推進施策		担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ボッチャふくしまカップ】(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	運動導入教室開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	種目別スポーツ教室開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	福島県障がい者スポーツ大会開催事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)		
		県スポーツ協会	スポーツ医事・トレーニング相談事業(再掲)		
		文化振興課	チャレンジふくしま県民運動推進事業(再掲)		
		健康づくり推進課	高齢者の健康・生きがいづくり事業(再掲)		
		健康づくり推進課	ふくしま脱メタボプロジェクト事業(再掲)		
		健康づくり推進課	老人クラブ活動等社会活動促進事業(再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ボッチャふくしまカップ】(再掲)		
		県スポーツ振興基金	スポーツボランティア支援事業(再掲)		
		県スポーツ振興基金	スポーツを通じた地域づくり事業(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会	福島県総合スポーツ大会の開催(地域スポーツ大会) (再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ少年団	福島県総合スポーツ大会の開催(スポーツ少年団大会) (再掲)		
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ステップアップ×環境整備】(再掲)		
		県障がい者スポーツ協会	地域スポーツ教室開催事業(再掲)		
		健康づくり推進課	老人クラブ活動等社会活動促進事業(再掲)		
		(2)アスリートが活躍する場の実現			
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(国スポ強化 支援事業)(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(リアライズ スポーツ強化指定事業)(再掲)		
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(拠点スポー ツサポート事業)(再掲)		

推進施策	担 当 課 等	事 業 名	事 業 概 要	事 業 実 績
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(ジュニアアスリート強化指定事業)(再掲)	
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(冬季国スポ強化支援事業)(再掲)	
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(リーディングコーチ養成事業)(再掲)	
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(ふくしまシャイニングスタープロジェクト)(再掲)	
		スポーツ課 県スポーツ協会	スポーツふくしまビルドアッププロジェクト(ネクストアスリート支援事業)(再掲)	
		スポーツ課 県スポーツ協会	双葉地区教育構想推進事業(再掲)	
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	ふくしまネクストアスリート支援事業 (障がい者スポーツ振興事業)(再掲)	
	(3) (パラリンピックを契機とした) 共生社会型のスポーツの推進			
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ステップアップ×環境整備】(再掲)	
		スポーツ課 県障がい者スポーツ協会	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト 【ステップアップ×魅力発信】(再掲)	
		県障がい者スポーツ協会	福島県障がい者スポーツ指導者協議会運営事業(再掲)	
		県障がい者スポーツ協会	選手指導者組織育成支援事業(再掲)	
	(4) オリンピック・パラリンピック教育レガシーの継承			
		スポーツ課	東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー事業 (再掲)	